



荏田南地区社会福祉協議会

2023 年新春号 (VOL. 38)

2023 年 1 月 1 日

ほほえみ

発行：荏田南地区社会福祉協議会

その悩み、独りで抱え込まないで！

生活面全般

(福)横浜いのちの電話

045-335-4343(365日 24時間)

学校・教育・子供

いじめ110番:0120-671-388

(365日 24時間)



11月27日のウォーキング・シニアサロン 来年も開催します。是非ご参加ください。

荏田南地区社協だより

会長 藤巻孝司

令和5年 新年おめでとうございます。22年サッカーW杯は、歓声と溜息そして静寂と雄たけびの連続。日本チームの大活躍は次のW杯で新しい景色を見せてくれるはず。今年の干支はウサギ。この年は新しいことを始めるに最適、何をやっても跳ね上がるという意味があるそうです。皆さんも何か始めて、新しい景色をみませんか？

◆そなえちゃんカードの更新(11月5日) 地震などの災害時に安否確認や避難支援を希望する方を地域で把握し、支援を円滑に行うための登録者カードの更新です。登録者総数は188名となっています。

◆ウオーキング・シニアサロンを開催(11月27日) 天候不良のため一日順延の開催でした。この日は青空の素晴らしい天気めぐまれ、53名のシニアの参加がありました。今年のテーマは「ヘルスチェックとミッシェンインポシブル」。ミッシェンでは苦労しているシニアも多かったようですが、脳トレには十分でした。

◆見守り訪問(12月〜3月) 荏田南・渋沢地区社協、柚木荏田南連合の合同で民生委員が中心となり、高齢者を中心に見守り訪問を実施しています。

◆第7回荏田南地区地域福祉フォーラムの開催予告 タイトル 「認知症60万人時代に意識しておくべきこと」

開催日時 令和5年2月19日(日) 10時30分〜12時
場所 荏田南幼稚園 2Fホール
講師 横浜新都市脳神経外科病院内科 真鍋雄太(まなべ ゆた) 医師
認知症診断センター部長

新任民生委員のご紹介

12月1日に都筑区役所で民生委員・児童委員委嘱式が行われ、2名の新任委員が荏田南地区社協の仲間に加わりました。

佐藤静恵

かしの木台ハイツ自治会担当 「私の高齢の母がかしの木台ハイツでひとり暮らしをしていました。前任者の永井さんには、いつも親切に見守って頂きました。今回は少しでも恩返しが出来ればと思い引き受けました。よろしくお願い致します。」



菊池康寛

荏田南三丁目第二自治会担当 「荏田南三丁目に住んでます菊池康寛と申します。2年前に引越して参りまして、学習塾を経営しております。地域に根ざした学習塾をと考え、この土地のお子様方と、楽しく学びを展開させて頂いてます。明るさと根気強さが自身の売りです。これから民生委員の仕事で幅広い層の皆様にお会いできることを楽しみにしております。」



編集後記

- ◆ 新しい民生児童委員のお二人、よろしくお願いいたします。荏田南をみんなで笑える地域にしましょう。今年卯年。ぴよぴよ跳ね回る年にしましょう。耳を長くしてコロナの終焉を願ってます。(雅)
- ◆ 令和4年版の荏田南小音頭の制作経緯をご紹介します。(周)

発行責任者:荏田南地区社会福祉協議会会長 藤巻孝司

<http://tuzuki-tikushakyo.sblo.jp/category/937703-1.html>

エッセイ、メッセージ、写真、イラスト、広告等募集中です。よろず相談も承ります。

◆投稿〆切:2月20日(日) ◆電話/FAX:045-943-1681(藤巻)

◆問合せ先:090-2208-7352(小泉) ◆メールアドレス:fwgk7412@gmail.com

※エッセイ、メッセージ等は紙上匿名でも大丈夫です。(秘密厳守します!) 広報担当責任者:小泉雅二(大丸)



放課後等デイサービス

ぶーけ中川

オンリーワンの個性を大切に

<https://ff-bouquet.com>

ぶーけは女の子にフォーカスした独自の支援をご用意しています。

〒224-0001 横浜市都筑区中川 1-17-22

ガーデンプラザ宮台 201

Tel 080-5979-1154

nakagawa@ff-bouquet.com



任意成年後見手続き

行政書士 青木総合事務所

登録番号 83090748

〒225-0014 青葉区荏田西五丁目17番地22

TEL 045-912-1724

ピロードのうさぎ

The Velvet Rabbit



ピロードのうさぎ
マージェリー・W・ピアンコ原作
酒井駒子/絵・抄訳

「ピロードのうさぎ」
メゾン桜が丘ふわり文庫 江幡千代子
クリスマスにももらったピロードのぬいぐるみのうさぎは男の子にとって、かけがえのない存在になりました。寝るときも、外遊びでも、雨降りの日でも、ボロボロで汚くなっても、いつも一緒でした。
男の子が生死を分けるほどの高熱を出した時も、ピロードのうさぎは寄り添って、励まし続けましたが、思いがけない別れを迎えてしまいます。
しかし、「ほんもののうさぎ」になりたいというピロードのうさぎの願いが奇跡のように叶えられるエピソードにほっとします。子どもの成長のある時期、いつも手に握っている小さなふわふわや、ぬいぐるみがあったことが、思い出されます。酒井駒子さんの描く絵は、言葉で上手に表現できない子どもの内面を静かにのぞき込むような気持ちにさせてくれます。
この本は、1953年に石井桃子訳で「岩波の子どもの本」の中に登場しました。2007年、その文章を短くして絵本として出版されました。酒井駒子さんが描くピロードのうさぎと男の子の幸せな日々の描写。うさぎ年を迎えるお正月の読み聞かせにもおすすめです。



フレイル予防につながる「社会参加」

生活支援コーディネーターの中村です。

「フレイル」とは、加齢や疾患などにより心身の機能が低下していくことで、将来的に介護が必要になってくる可能性が高くなる「健康」と「要介護状態」の中間に位置する状態を指します。その予防として、日常生活で「栄養（口腔）」「運動」「社会参加」にバランスよく取り組むことが大切といわれています。

「社会参加」とは、一人でも自宅にこもりっぱなしにならないように地域のつどいの場に定期的に通ったり、自治会イベントへの参加やボランティア活動、仲間との趣味活動などの“社会や人とのつながり”です。

家族以外の人との関わりや交流の機会を増やし、元気なうちから健康の維持を図りましょう。

TEL:045-943-5951 <http://www.yokohamashakyo.jp/kuzugaya/index.html>



健康チェック、ウォーキング、脳トレ、音楽鑑賞で心身共に元気になりました！

「えだみなみの歌声」 田辺美代子
コロナ禍にあつて暫く途絶えていた「荏田南文化祭」が、今年は開催されました。六回目となる今回も、多種多様なプログラムの中に私達の「えだみなみの歌声」も参加させて頂き、晴れがましい舞台上で登壇して声高らかに唄うことが出来ました。当日は穏やかな秋晴れ。会場となる荏田南小学校の体育館に、老いも若きも集い、盛り沢山のステージプログラムは地域の幼稚園・小中高校・それぞれ有志による活動が披露されるとあって高揚した雰囲気にも包まれていました。ジャズありポップス踊りもあつて司会者の軽妙洒脱にして順序良く進行して行くうち私達「えだみなみの歌声」の出番となりギター・ピアノの伴奏に合わせて三曲ほど唄うことが出来ました。三曲目の「ふれあい丘の街」では、都筑少年少女合唱団の児童達が加わって盛り上がりました。
「えだみなみの歌声」は認知症&予防のほほえみ交流カフェを母体として発足し、今年で六年になります。音楽を通して人との絆を深め、声張り上げて唄うことで心身の健康に留意し明るく過ごすことをモットーとしています。
（ふれあい丘の街）の歌詞に戦国時代縄文時代もそこに残る横浜のゆるやかな丘にある我が街とあります。恵まれた自然の中で元氣良く遊ぶ子供達、杖をついてゆつくり散歩を楽しむお年寄り。ボランティア精神あふれる人々の住む街が、次の世代へと歴史を継ぎ、更にこの地域ならではの文化が育まれることを願ひ夢みています。
こうして文化の集いを催して下さった方々のご苦労とご努力に心より感謝申しあげます。ありがとうございました。

お子さんの発達に気になる保護者の茶話会
「ぼこぺん」参加者さんの声を聞きました。
「私も怒鳴るよ」「男の子なんてそんなもんだよ」という、幼稚園のママ友の言葉を聞いて、心の中で「うちとはレベルが違う」と孤独感に押し潰されそうになったのは、息子に自閉症の診断がついた頃でした。
ママ友に話すのはもちろん、自分の両親にも話さずかどうか、主人とこの子を今後どうやって育てたらいいのか、同じようなお子さんを育てている知り合いもおらず、療育センターの先生だけが頼り。でも、疲れと不安でそれすらもどこか他人事のように聞こえてきたり。大きな訓練会に行く勇氣もありませんでした。
同じようなお子さんを育てている知り合いもおらず、療育センターの先生だけが頼り。でも、疲れと不安でそれすらもどこか他人事のように聞こえてきたり。大きな訓練会に行く勇氣もありませんでした。
上の子が小学校になった時、同じ個別支援級で仲良くなった人からぼこぺんのお話を聞き、参加しました。予約も要らなくて、敷居が低く感じました。幼稚園の時にしんどかったこと、人にどうやって話したか、他の学校の個別級の様子等、体験談を聞いて勉強になったり、ホッとしたり、自分の不安を吐き出したら共感してもらえて、受け入れてもらえて、涙が溢れました。それ以来、よく参加するようになりました。
今は息子は6年生になりましたが、中学以上のお母さんからお小遣いやお友達との関わり方の難しさ等の話を聞いたり、その時期に不安な事をリアルタイムで聞ける事がとてもありがたいです。
私にとって、ぼこぺんは「安心できる場所」です。
開催日時など、LINEでお知らせしています。お気軽に友達登録してくださいね。問い合わせ 090-1640-1773 (樋口) pokopen.edaminami@gmail.com



開催日時など、LINEでお知らせしています。お気軽に友達登録してくださいね。問い合わせ 090-1640-1773 (樋口) pokopen.edaminami@gmail.com

地域の宝物「荏田南小音頭」をつなぐために
荏田南小学校 4年担任 伊勢谷香織
「さあさ 踊ろう荏田南」
この歌詞に馴染みのメロディが聴こえると、自然に体が動き出し、みんなで仲良く踊り出し、肩を組んで笑顔になれる。そのような素敵な宝物が、荏田南小学校にはあります。それが、「荏田南小音頭」です。
荏田南小音頭は、今から約四十年前、本校が開校した時につくられ、大切に受け継がれてきた音頭です。五月に、本校の四年生が、この荏田南小音頭のことを知り、コロナの影響で、運動会や夏祭りでの踊る機会がなくなり、伝統が途切れそうになっていることを知りました。そして、地域の方に、踊りを教えてもらい、自分たちがこの伝統を引き継いでいこうと強い思いをもちました。
さらに、この先もずっと荏田南小音頭がつながっていくように、「荏田南小音頭はっぴー」をつくろうというアイデアが出たことをきっかけに、「はっぴープロジェクト」をスタートさせました。
荏田南小音頭をみんなに知ってもらうためのPR活動や、はっぴーを買う資金を集めるための活動を、地域行事や学校行事の中で行い、たくさんの方にこのプロジェクトを応援してもらっています。まだ、希望枚数のはっぴーを買う資金が集まっておらず、今も活動継続中です。
「みなさんがいつか荏田南小を卒業し、大きくなってこの地域から離れても、この荏田南小音頭を聴けば、自然と昔に戻れる、そんな音頭になるように。」
地域のみなさんのこの思いが、つまったこの荏田南小音頭をこれからもつないでいきます。



11月5日の荏田南文化祭で
荏田南小音頭を歌う4年生たち

小規模多機能型居宅介護施設
しょうぶ
都筑区荏田南 3-12-14
(荏田高校前下車 徒歩3分)
電話 045-482-7272
デイサービス・訪問介護・泊りが、同じ施設内でご利用頂けます。お気軽に見学・相談して下さい。

深澤りつクリニック 医療福祉相談室
☎ 045-914-4101 メール: soudan@ritsu-c.com
訪問看護ステーションNOA
☎ 045-914-4003 FAX: 045-913-9345
〒224-0003 都筑区中川中央1-28-19 グリーンエージ202
小規模多機能型居宅介護 Harmony House
☎ 045-530-5070 FAX: 045-530-5217
〒224-0033 都筑区茅ヶ崎東2-12-24
どんなことでもお気軽にご相談ください!

通所介護・個室入浴ができる半日デイサービス
ペルーガヘルスケアサロン
センター南店 電話 045-532-6516
都筑区茅ヶ崎中央 24-12 ライオンズプラザ港北ニュータウン 201
看護師常駐、医療処置対応。理学療法士と柔道整復師による個別リハビリを行っています。
都筑ふれあいの丘店 電話 045-532-4037
都筑区富士見ヶ丘 16-15 シャトーブランピエール1階
リハビリマシンを使った筋力強化のリハビリと柔道整復師によるマッサージ(可動域訓練)を行っています。
随時見学受付中。介護のこと何でもご相談ください。
担当: 村上・鬼頭

小規模多機能型居宅介護施設
かもいけ
都筑区荏田南5丁目 18-53
(『荏田南』バス停徒歩1分)
電話: 045-942-7961
通い、訪問、泊まりが自由に利用できます。
スタッフ募集中
※介護等について、お気軽にご相談下さい。